



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月9日

上場会社名 三精テクノロジーズ株式会社
コード番号 6357 URL <https://www.sansei-technologies.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 良知 昇

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 渡邊 文人

TEL 06-6393-5621

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	52,307	28.6	3,162	57.6	3,604	30.7	2,072	21.6
2023年3月期	40,683	18.3	2,007	93.0	2,757	46.6	1,704	17.6

(注) 包括利益 2024年3月期 6,265百万円 (75.2%) 2023年3月期 3,575百万円 (74.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	111.46	109.78	5.4	4.7	6.0
2023年3月期	91.89	90.50	5.0	4.0	4.9

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	81,031	41,900	51.1	2,225.28
2023年3月期	73,074	36,037	49.1	1,931.53

(参考) 自己資本 2024年3月期 41,374百万円 2023年3月期 35,849百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	9,537	2,407	2,196	22,231
2023年3月期	2,544	766	95	16,396

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		17.50		20.00	37.50	696	40.8	2.0
2024年3月期		20.00		20.00	40.00	743	35.9	1.9
2025年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00		28.2	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	22.4	5,100	61.2	5,400	49.8	3,300	59.3	177.48

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	19,332,057 株	2023年3月期	19,332,057 株
期末自己株式数	2024年3月期	739,039 株	2023年3月期	771,945 株
期中平均株式数	2024年3月期	18,590,061 株	2023年3月期	18,546,298 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	19,138	6.2	88	118.3	1,835	62.1	1,659	58.6
2023年3月期	18,020	1.9	40	94.5	4,847	168.2	4,007	128.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	89.27	87.92
2023年3月期	216.06	212.78

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	53,361	31,573	58.8	1,687.23
2023年3月期	50,535	28,655	56.3	1,533.78

(参考) 自己資本 2024年3月期 31,370百万円 2023年3月期 28,467百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項などについては、添付資料4ページ「今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済の状況を見れば、年度を通して社会経済活動の正常化による内需の拡大やインバウンド需要の増加が継続し、景気は緩やかな回復傾向を示しています。一方で、ロシア・ウクライナ情勢や中東情勢の緊張、円安の影響による輸入品の高騰、エネルギー価格及び物流コストの高止まりなど、依然として先行き不透明な状況が続いています。

このような環境の中、当社の取引先である国内外の遊園地やテーマパーク、劇場などのエンターテインメント関連業界でも、来場者の回復を受けて設備投資意欲が顕在化していると見られます。当社の事業においても、遊戯機械分野では国内外で受注環境が回復しつつあり、新設ライドや補修部材の需要が引き続き堅調に推移している上、舞台機構分野でもコンサートやイベント開催がほぼ正常化したことで、仮設舞台装置の需要が回復傾向にあります。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は52,307百万円（前期比28.6%増）、営業利益は3,162百万円（前期比57.6%増）、経常利益は3,604百万円（前期比30.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,072百万円（前期比21.6%増）と、前期比増収増益となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

（売上高は、セグメント間の内部売上を含んでおりません。）

遊戯機械

国内外で受注工事が順調に進捗したこと、加えて補修部品需要も引き続き堅調に推移したことなどから、販売経費の増加はあったものの、セグメント売上高は30,440百万円（前期比61.1%増）、セグメント利益は1,098百万円（前期はセグメント損失157百万円）となりました。

舞台設備

コンサートやイベント向け仮設舞台装置の需要が引き続き回復傾向にあることや、常設施設でも改修工事が着実に進捗したことなどから、諸コスト増加の影響などがあったものの、セグメント売上高は15,238百万円（同1.8%増）、セグメント利益は2,471百万円（同1.0%増）となりました。

昇降機

公共施設や集合住宅用の改修工事が着実に進捗したことに加え、保守・メンテナンス事業も引き続き安定的に推移したものの、前期比大口案件の減少もあり、セグメント売上高は6,516百万円（同2.9%減）、セグメント利益は1,162百万円（同9.9%減）となりました。

その他

売上高は111百万円、セグメント利益は39百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

資産は、前連結会計年度末に比べ7,957百万円増加し、81,031百万円となりました。これは主に、現金及び預金が5,834百万円、株価上昇により投資有価証券が2,653百万円増加したことなどによります。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ2,094百万円増加し、39,131百万円となりました。これは主に、契約負債が1,727百万円、繰延税金負債が861百万円増加したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べ5,862百万円増加し、41,900百万円となりました。これは主に、円安進行により為替換算調整勘定が2,260百万円増加、株価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が1,853百万円増加したのに加え、利益剰余金が1,328百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ5,834百万円増加し22,231百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度に比べて6,993百万円増加し9,537百万円の収入となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益3,591百万円、売上債権の減少2,935百万円、減価償却費1,162百万円、のれん償却額906百万円などであり、支出の主な内訳は、仕入債務の減少758百万円、棚卸資産の増加752百万円、法人税等の支払額538百万円などです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べて1,641百万円増加し2,407百万円の支出となりました。支出の主な内訳は、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,413百万円、有形固定資産の取得による支出658百万円などです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べて2,100百万円増加し2,196百万円の支出となりました。支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出1,177百万円、配当金の支払いによる支出742百万円、短期借入金の純増減額238百万円などです。

（参考） キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	46.0	47.5	50.3	49.1	51.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	16.7	21.9	20.8	20.5	29.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	408.5	—	270.9	712.2	180.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	17.8	—	28.1	11.5	39.5

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

※2021年3月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率およびインタレスト・カバレッジ・レシオについては営業キャッシュ・フローがマイナスのため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

日本経済は、雇用や所得環境の改善が見られ、個人消費や企業の設備投資を中心に内需の拡大などにより上昇基調を辿っていくものと見られます。一方で、各国でのインフレ継続懸念、資源・原材料価格の上昇や国際情勢の不安定化などにより、世界経済は先行き不透明な状況が続いています。

当社は、グループ力を結集し、国内外で活発化してきた需要を引き続き確実に取り込むことで、各事業の一段の成長に繋げると同時に、新たな事業分野の構築にも積極的に取り組むことで、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいります。

2025年3月期の連結業績予想については、国内外における遊戯機械分野での受注拡大や舞台設備分野での仮設舞台装置向け需要を確実に取込み、売上高は64,000百万円（前期比22.4%増）、営業利益は5,100百万円（同61.2%増）、経常利益は5,400百万円（同49.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は3,300百万円（同59.3%増）と予想しています。

配当については、安定的な利益還元を基本方針とし、収益水準、受注状況、財務状況などを総合的に勘案し決定しています。次期については、年間配当金は1株当たり50円とし、中間配当金は25円を予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,429,604	22,264,385
受取手形、売掛金及び契約資産	21,079,221	20,837,849
電子記録債権	98,109	111,055
仕掛品	1,340,285	1,759,280
原材料及び貯蔵品	2,689,108	3,290,577
その他	4,033,019	1,663,973
貸倒引当金	△687,238	△874,508
流動資産合計	44,982,110	49,052,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,140,694	8,381,971
減価償却累計額	△3,156,075	△3,464,279
建物及び構築物（純額）	4,984,619	4,917,692
機械装置及び運搬具	4,906,459	5,328,470
減価償却累計額	△3,995,764	△4,402,478
機械装置及び運搬具（純額）	910,694	925,992
土地	4,271,651	4,301,137
建設仮勘定	250,372	262,510
その他	2,013,945	3,070,641
減価償却累計額	△1,589,190	△2,134,442
その他（純額）	424,754	936,198
有形固定資産合計	10,842,093	11,343,531
無形固定資産		
のれん	7,936,417	8,684,879
その他	1,441,502	1,513,643
無形固定資産合計	9,377,919	10,198,523
投資その他の資産		
投資有価証券	5,802,723	8,455,956
長期貸付金	19,896	16,318
繰延税金資産	1,143,063	1,006,710
その他	907,150	958,797
貸倒引当金	△462	△462
投資その他の資産合計	7,872,370	10,437,321
固定資産合計	28,092,383	31,979,375
資産合計	73,074,494	81,031,990

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,478,728	3,582,623
短期借入金	6,059,810	5,921,895
1年内返済予定の長期借入金	1,165,887	6,177,287
未払法人税等	560,497	307,716
未払消費税等	237,718	276,334
契約負債	8,564,561	10,291,855
賞与引当金	588,120	586,180
役員賞与引当金	33,816	23,682
工事損失引当金	294,509	707,914
その他	2,397,165	2,342,064
流動負債合計	23,380,814	30,217,554
固定負債		
長期借入金	10,846,493	4,720,506
繰延税金負債	761,358	1,622,493
退職給付に係る負債	1,956,893	2,046,243
その他	91,214	524,758
固定負債合計	13,655,959	8,914,001
負債合計	37,036,774	39,131,555
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,251,279	3,251,279
資本剰余金	2,451,864	2,456,267
利益剰余金	26,095,410	27,424,403
自己株式	△389,031	△372,572
株主資本合計	31,409,522	32,759,377
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,853,269	3,706,306
繰延ヘッジ損益	△174	80,240
為替換算調整勘定	2,482,987	4,743,478
退職給付に係る調整累計額	103,893	85,332
その他の包括利益累計額合計	4,439,976	8,615,358
新株予約権	188,221	202,462
非支配株主持分	-	323,236
純資産合計	36,037,720	41,900,435
負債純資産合計	73,074,494	81,031,990

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	40,683,716	52,307,054
売上原価	29,167,794	37,707,762
売上総利益	11,515,921	14,599,291
販売費及び一般管理費	9,508,628	11,436,497
営業利益	2,007,293	3,162,794
営業外収益		
受取利息	4,043	255,206
受取配当金	168,630	188,306
保険配当金	56,730	34,881
受取賃貸料	37,675	38,622
助成金収入	754,572	134,243
その他	24,014	72,855
営業外収益合計	1,045,667	724,116
営業外費用		
支払利息	249,423	212,588
支払手数料	3,891	4,928
為替差損	38,660	62,790
その他	3,292	2,251
営業外費用合計	295,268	282,560
経常利益	2,757,692	3,604,351
特別利益		
固定資産売却益	-	4,984
特別利益合計	-	4,984
特別損失		
固定資産廃棄損	-	17,506
特別損失合計	-	17,506
税金等調整前当期純利益	2,757,692	3,591,829
法人税、住民税及び事業税	1,099,721	1,370,500
法人税等調整額	△46,279	131,667
法人税等合計	1,053,442	1,502,168
当期純利益	1,704,249	2,089,661
非支配株主に帰属する当期純利益	-	17,601
親会社株主に帰属する当期純利益	1,704,249	2,072,059

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,704,249	2,089,661
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△13,002	1,853,036
繰延ヘッジ損益	△251	80,415
為替換算調整勘定	1,785,047	2,260,491
退職給付に係る調整額	99,588	△18,561
その他の包括利益合計	1,871,381	4,175,381
包括利益	3,575,631	6,265,042
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,575,631	6,263,190
非支配株主に係る包括利益	-	1,852

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,251,279	2,442,954	25,039,798	△416,780	30,317,252
当期変動額					
剰余金の配当			△648,638		△648,638
親会社株主に帰属する当期純利益			1,704,249		1,704,249
自己株式の取得				△323	△323
自己株式の処分		8,909		28,072	36,982
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	8,909	1,055,611	27,749	1,092,269
当期末残高	3,251,279	2,451,864	26,095,410	△389,031	31,409,522

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,866,272	76	697,940	4,305	2,568,594	187,210	-	33,073,057
当期変動額								
剰余金の配当								△648,638
親会社株主に帰属する当期純利益								1,704,249
自己株式の取得								△323
自己株式の処分								36,982
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△13,002	△251	1,785,047	99,588	1,871,381	1,011	-	1,872,392
当期変動額合計	△13,002	△251	1,785,047	99,588	1,871,381	1,011	-	2,964,662
当期末残高	1,853,269	△174	2,482,987	103,893	4,439,976	188,221	-	36,037,720

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,251,279	2,451,864	26,095,410	△389,031	31,409,522
当期変動額					
剰余金の配当			△743,066		△743,066
親会社株主に帰属する当期純利益			2,072,059		2,072,059
自己株式の取得				△223	△223
自己株式の処分		4,403		16,682	21,085
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	4,403	1,328,993	16,459	1,349,855
当期末残高	3,251,279	2,456,267	27,424,403	△372,572	32,759,377

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	1,853,269	△174	2,482,987	103,893	4,439,976	188,221	-	36,037,720
当期変動額								
剰余金の配当								△743,066
親会社株主に帰属する当期純利益								2,072,059
自己株式の取得								△223
自己株式の処分								21,085
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,853,036	80,415	2,260,491	△18,561	4,175,381	14,241	323,236	4,512,859
当期変動額合計	1,853,036	80,415	2,260,491	△18,561	4,175,381	14,241	323,236	5,862,715
当期末残高	3,706,306	80,240	4,743,478	85,332	8,615,358	202,462	323,236	41,900,435

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,757,692	3,591,829
減価償却費	1,099,245	1,162,561
のれん償却額	802,363	906,267
賞与引当金の増減額 (△は減少)	71,268	△1,940
工事損失引当金の増減額 (△は減少)	145,635	387,653
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△176,919	62,603
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,104	△10,134
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△264,768	△55,290
受取利息及び受取配当金	△172,674	△443,513
支払利息	249,423	212,588
投資有価証券売却損益 (△は益)	△390	-
固定資産売却損益 (△は益)	△1,907	△4,984
固定資産廃棄損	0	17,506
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	△1,148,690	2,935,603
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△945,110	△752,969
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,218,354	△758,175
契約負債の増減額 (△は減少)	1,794,054	896,807
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△68,286	38,616
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△462,118	347,173
その他の資産の増減額 (△は増加)	△270,239	1,590,889
その他の負債の増減額 (△は減少)	△46,429	△315,006
その他	113,450	171,127
小計	4,695,058	9,979,212
利息及び配当金の受取額	172,674	339,044
利息の支払額	△221,643	△241,310
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,101,265	△538,950
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,544,823	9,537,996

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△33,207	△20,000
定期預金の払戻による収入	33,207	20,000
投資有価証券の売却及び償還による収入	875	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	-	△1,413,509
有形固定資産の取得による支出	△734,848	△658,391
有形固定資産の売却による収入	8,776	4,984
無形固定資産の取得による支出	△81,122	△336,737
貸付けによる支出	△9,520	△4,300
貸付金の回収による収入	16,250	44,226
その他	33,541	△43,539
投資活動によるキャッシュ・フロー	△766,047	△2,407,267
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,900,000	△238,235
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	△1,387,645	△1,177,287
リース債務の返済による支出	△59,053	△34,452
ストックオプションの行使による収入	55	33
自己株式の取得による支出	△323	△223
非支配株主への配当金の支払額	-	△3,244
配当金の支払額	△648,931	△742,678
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,898	△2,196,087
現金及び現金同等物に係る換算差額	521,428	900,139
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,204,306	5,834,780
現金及び現金同等物の期首残高	14,192,091	16,396,397
現金及び現金同等物の期末残高	16,396,397	22,231,178

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの事業は、遊戯機械・舞台設備・昇降機の3事業部門において、設計から保守改修に至るまで一貫した運営・管理体制としており、財務情報に基づく報告セグメントもそれら事業本部ごとに区分しています。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

当社グループは、遊戯機械・舞台設備・昇降機の3事業部門において、多様な製品の設計・製造・施工・保守・改修工事等を行っています。なお2023年12月1日にLaird Holdings Inc.の株式を取得し、同社及び同社の連結子会社を当社の子会社とし連結の範囲に含めたことで、当連結会計年度より「遊戯機械事業」に含めて開示しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部利益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	遊戯機械	舞台設備	昇降機	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	18,892,973	14,976,242	6,713,892	40,583,108	100,608	40,683,716	—	40,683,716
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	2,331	—	—	2,331	720	3,051	△3,051	—
計	18,895,304	14,976,242	6,713,892	40,585,439	101,328	40,686,768	△3,051	40,683,716
セグメント利益 又は損失(△)	△157,567	2,446,291	1,291,316	3,580,040	13,104	3,593,144	△1,585,851	2,007,293
セグメント資産	39,215,264	13,124,838	4,606,409	56,946,513	592,942	57,539,456	15,535,038	73,074,494
その他の項目								
減価償却費	621,622	319,138	91,370	1,032,131	2,511	1,034,642	64,603	1,099,245
のれんの 償却額	686,070	116,293	—	802,363	—	802,363	—	802,363
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額	335,606	414,329	60,950	810,885	1,396	812,281	137,194	949,476

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業及びレジャー・サービス業であります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 全社資産の主なものは、提出会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産などであります。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	遊戯機械	舞台設備	昇降機	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	30,440,216	15,238,355	6,516,894	52,195,465	111,588	52,307,054	—	52,307,054
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	17,409	—	—	17,409	720	18,129	△18,129	—
計	30,457,625	15,238,355	6,516,894	52,212,875	112,308	52,325,183	△18,129	52,307,054
セグメント利益 又は損失(△)	1,098,099	2,471,862	1,162,840	4,732,802	39,364	4,772,167	△1,609,372	3,162,794
セグメント資産	45,852,271	11,397,916	4,672,136	61,922,324	610,180	62,532,505	18,499,485	81,031,990
その他の項目								
減価償却費	642,761	340,674	93,478	1,076,914	2,233	1,079,147	83,413	1,162,561
のれんの 償却額	789,973	116,293	—	906,267	—	906,267	—	906,267
有形固定資産 及び無形固定 資産の増加額 (注) 4	1,664,991	429,556	88,993	2,183,542	8,998	2,192,540	53,221	2,245,761

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業及びレジャー・サービス業であります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(2) 全社資産の主なものは、提出会社での余資運用資金(現金及び有価証券)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産などであります。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には新規連結に伴う増加額を含んでおります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,931円53銭	2,225円28銭
1株当たり当期純利益	91円89銭	111円46銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	90円50銭	109円78銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,704,249	2,072,059
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,704,249	2,072,059
普通株式の期中平均株式数(株)	18,546,298	18,590,061
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	285,966	284,573
(うち新株予約権(株))	(285,966)	(284,573)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式 の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。